

東やまと市 もっともっとジモト農家を身近に。市民と農家をつなぐ冊子です。

農 Farmer Vol.12

の人の人

2023 Autumn

発行：東大和市農業委員会

〒207-8585 東京都東大和市中央 3-930

TEL：042-563-2111 (代表)

marché

Pear!

fresh!

盛り上がってますか？

収穫！





3 年間よろしくお願ひします。

第 25 期会長に就任いたしました岩田高雄です。

東大和市の農業発展のためには農地保全が急務となっております。
 農業者の持続可能な農業経営を支援するとともに、農と住の調和のとれた当
 市の環境を維持するためにも、農業者と地域が共存・共生を計ることが不可
 欠です。

新鮮で安心・安全な野菜を市民の皆様を提供するためにも都市農業にご理
 解をよろしくお願ひ申し上げます。

農業委員会 会長 岩田高雄

【岩田会長要職就任】

- ・一般社団法人東京都農業会議
 理事・常設審議委員
- ・北多摩地区農業委員会連合会
 副会長・理事
- ・東京都農業経営者クラブ
 学識経験理事

第 25 期 農業委員会メンバー 15 名のご紹介

<p>① 原 章記 (はら あきのり) 清水</p> 	<p>② 和地 毅 (わちたけし) 高木 会長職務代理</p> 	<p>③ 橋本 訓夫 (はしものりお) 芋窪</p> 	<p>④ 小林 由美子 (こばやしゆみこ) 新堀 広報部会長</p> 	<p>⑤ 杉本 実 (すぎもとみのる) 狭山 農地部会長</p> 
<p>⑥ 栗原 勇 (くりはらいさむ) 奈良橋</p> 	<p>⑦ 町田 悦郎 (まちだ えつろう) 狭山</p> 	<p>⑧ 内野 雄文 (うちのかつふみ) 蔵敷</p> 	<p>⑨ 真野 春男 (まのはるお) 狭山</p> 	<p>⑩ 橋本 翔吾 (はしもとしょうご) 芋窪</p> 
<p>⑪ 内野 博司 (うちのひろし) 芋窪</p> 	<p>⑫ 大熊 和春 (おおくまかずはる) 奈良橋 農政部会長</p> 	<p>⑬ 岩田 高雄 (いわた たかお) 芋窪 会長</p> 	<p>⑭ 内野 純子 (うちのじゅんこ) 立野</p> 	<p>⑮ 西川 慶子 (にしかわけいこ) 南街</p> 



4年越しのお祭りは大盛り上がり！

お祭りと農家と東やまと…

夏祭り



豊鹿嶋神社御神輿奉納



八幡神社石見神楽奉納

【秋の例大祭】

令和5年秋、4年振りに『秋の例大祭』が行われました。最も重要な祭りを「例祭」と呼び「大祭」という格式で行うため「例大祭」と呼ばれています。その年に収穫された新穀を本祭第一のお供えとする五穀豊穰、収穫感謝のお祭りです。



2023年9月9日、10日

【青梅街道・志木街道沿いの5つの神社】

豊鹿嶋神社、八幡神社、高木神社、狭山神社、清水神社

東大和では令和5年秋、4年振りに『秋の例大祭』が行われるということで、さっそくスタッフが取材に伺いました。

地域の農家さんが育てた新鮮な野菜、果物を神様に奉納して感謝をするお祭りです。

梨、葡萄、きゅうり、人参、小松菜、茄子、栗、さつま芋、米、塩、酒

昔から、氏子さんと地域の皆様のご尽力により伝統行事が現在も引き継がれています。

【農家の声】

4年ぶりに開催されたお祭り。農家にとってお祭りはとても重要です。農家を営む上では、地域の協力とそれを支える人々が重要であることがわかり、感謝をすることを身をもって実感しました。これからも大切な行事として後世に伝えていければと感じています。

(取材：純子、翔吾)



狭山神社お囃子保存会にて定期的に笛、太鼓、踊りを練習している。



清水神社囃子。幕末の頃より娯楽として鎮守の例祭に囃子を奉納している。

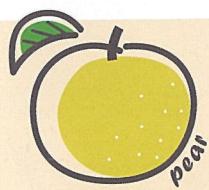
た ま こ な し 多摩湖梨の魅力に迫

東やまとの名産品。4年ぶりに即売会開催！

8月29日 市役所中庭にて梨の共進会と即売会が行われました。

まだ暑い日差しの中、多摩湖梨のファンが、市役所の中庭に続々と集まってきました。
 審査会の様子を興味津々でじっと見つめる姿は真剣そのもの。
 即売会を待つ気持ちが高鳴ります。

共進会（品評会）のあとに行われた即売会では、大きくてみずみずしい梨を前に
 自分のお気に入りの品種を見つけ目で追う姿や、毎年いかに楽しみにしているかを熱く語る人々がみられました。



【多摩湖梨（たまこなし）とは】

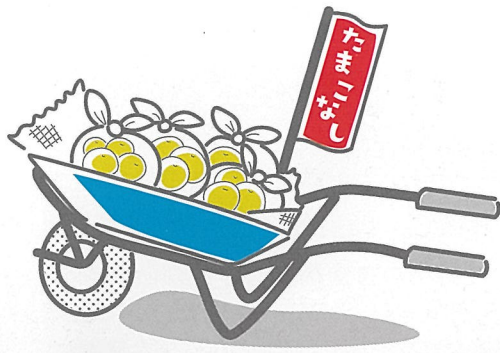
東大和市、武蔵村山市、東村山市の3市で生産される梨の総称。
 品種は幸水、豊水、秀玉、稲城、あきづき、新高などさまざまあります。



審査による特別賞は次の通りです。
 受賞された皆様、誠におめでとうございます。

東京都知事賞	石川 千賀子	稲城
東大和市長賞	星野 陽子	秀玉
東大和市議会議長賞	尾崎 典子	稲城
東大和市農業委員会賞	内野 美津江	凜夏
東京都果実生産団体協議会長賞	宮崎 晃	あきづき
東京みどり農業協同組合賞	清水 裕佳	豊水

る!



大きくておいしい「梨」の秘密

石川さん【石庄園】奈良橋



家族総出で一年中頑張っています。



リピーターさんが楽しみにして来てくれるのが嬉しく、励みに頑張っています。(千賀子さん)



梨の共進会 東京都知事賞受賞!

「この魅力的な梨はどのように作られているのでしょうか」。共進会でますます梨に興味を持った農の人広報部が、大きくておいしい梨の秘密をさぐるべく、石川さんご家族で経営されている梨園「石庄園」さんに取材させていただきました。

開拓者石川庄次さんが昭和40年代に地元の農家、宮崎さん【宮崎美晃園(みやざきびこうえん)】と共に新しい事をしよう、と梨園を始めたそう。現在は石川榮子さん、千賀子さん、榮子さんの娘さん家族の2世帯で切り盛りしている。

梨農家さんの努力

とにかく一年中仕事があります。消毒作業やダニ対策など、梨は管理作業も多くその苦労をお話されていました。

土地の秘密

石庄園さんは「真土(まつち)」といって耕作に適した良質な土壌だそうです。保水力のある土地のみずみずしい梨が作られるのですね。

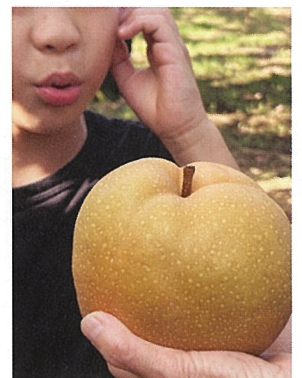
扱う品種もさまざま

例えば「稲城」のように味が均等になりにくい難しい品種も手をかけて栽培されています。市場に出回らない貴重な品種で甘みが強く大きい!旬を見きわめて収穫しているそうです。

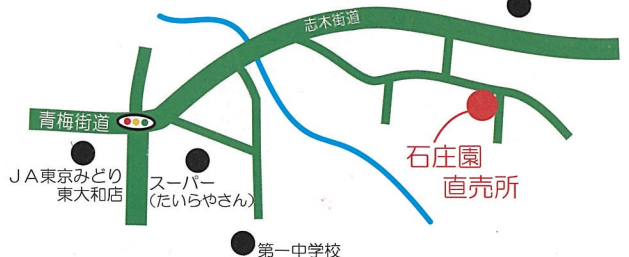
この度は貴重なお話をありがとうございました。丹精を込めて作られていることが改めてよく分かりました。これからも私たち多摩湖梨ファンのためにも美味しい梨作りを宜しくお願いします!

販売時期は8月のお盆明け頃~9月上旬くらい。温暖化で以前より10日ほど収穫時期が早まっているそうです。(文:慶子)

▶共進会で受賞されたひときわ大きな「稲城」にびっくり!



狭山ヶ丘幼稚園



2023年3月から9月の動き こんなことがありました。

東大和市の春から夏の活動報告です。
 たくさんのイベントが開催されました。

5/13.14 うまかんべえ〜祭 (東大和南公園)

農業委員会では、種まきから育てた枝豆の苗を販売しました。雨が降ったり止んだりの中でしたが、多くの皆様にご来場いただきありがとうございました。(慶子)

5/26 認定農業者座談会開催

東大和市認定農業者協議会の令和4年度総会后、コロナ禍で数年間中止しておりました認定農業者座談会を開催しました。

令和5年度より、補助金の増額について協議会より説明がありました。また、認定農業者の家族協定についても説明がありました。(慶子)

7/1 じゃがいも収穫体験 (中澤氏の圃場 / 奈良橋)

7/8 夏野菜収穫体験・食育 (橋本農園・ファーマーズセンター / 立野)

東大和市蔬菜園芸組合と連携し、食と農業を身近な地域で理解していただくための食農推進事業を実施しています。(詳しくは、市報でご案内しております)

7月1日じゃがいも収穫体験。雲行きが心配されましたが雨が降る前に収穫することができました。今年も多くのみなさんに楽しんでいただけました。じゃがいもはたくさん取れて大収穫でした。きっとみなさんの夕食はカレーだったのではないのでしょうか。

7月8日の夏野菜の収穫体験は、とうもろこしと枝豆などを収穫。その後は保健センターで試食をしました。栄養士による食育が行われ、試食と調理法の説明を受けました。味は普段食べたことのないくらいのおまけでプリプリのとうもろこしと、枝豆は粒が大きく味が濃くて塩加減もちょうどよく、きゅうりの浅漬も出て、まさに夏の暑さにピッタリの収穫体験でした。(由美子)



6/20

日野市女性農業者一団 視察

日野市の女性農業者の会「みちくさ会」さんが東大和市へ視察にお越しくださいました。



はじめに狭山の中村農園にて視察を行いました。農園内の直売所、加工場の見学をしました。加工場ではドライ野菜や粉末野菜などの加工品を作る機械の説明をお話いただきました。加工品の製造は女性にも負担が比較的小さいことや食品ロス低減にもつながるので注目しているとのことでした。

その後立野の橋本農園(とんがりやねの直売所)の見学に。女性使いやすい直売所(着替えなどの作業もしやすい広さ)のお話、看板やユニフォームのデザインへのこだわり、共同直売所ならではのチームワークの重要性などをお話いただきました。

橋本農園
 (とんがりやねの直売所)
 見学の様子▶

清川さんでは一年前に地元農産物を販売している「東大和マルシェ」がオープンしました。そちらも見学しました。▼
 「そば処清川」高木 3-413



「みちくさ会」さんが、新しい試みとして栽培から手掛けるルバーブジャム▼



みちくさ会さんから「ポップやレシピをつけたり、ラベルを色分けしているのが工夫されていると思いました。日野市では色々な農園から仕入れる直売所(=共同直売所)はあまりないので、とてもいいですね!」という感想をいただきました。

途中、東大和マルシェがあるそば処清川さんを見学。みんなでランチしながらみちくさ会さんのいろいろな方法で工夫されている取り組みや活動をお聞きしとても勉強になりました。同じ東京でもそれぞれの環境での違いが分かって発見があります。今後も交流を続けていただけたら嬉しいです。取材させていただきました。ありがとうございました。(慶子)

農業者へのお知らせ

9/24

つながるマルシェ

9月24日(日)に立野西公園で"つながるマルシェ"というイベントが行われました。当日は晴天にも恵まれ、沢山の方々にご来場いただき賑わいました。市内のお店、キッチンカーなど13店舗が参加出店をしていました。

橋本農園も参加し、野菜・果物・お茶の販売を行いました。「久々のイベント開催で賑わいが戻ってきたように感じた。出店者、ご来場者の方々と沢山お話ができ"つながる"ことができた」と、橋本さんはお話くださいました。(翔吾)



9月

農地パトロール

この活動は農地パトロールという名がつき、農業委員会で決められた目的に合わせて行われています。一年に一度同じ時期に市内を見て回る事でその変化に気づく事が多いのです。それと同時にこの都市型農業ならではの、住宅地の中に点在する農地の姿が癒される風景として変わらずにあってほしいと感じています。



また、農家さんから普段は聞けないためになるお話が聞けたり、野菜の葉を見て、その野菜の名前を知ったり、覚えたりと有意義な時間となりました。

(慶子)

◎ 農業者年金に加入しましょう

農業者年金は積立方式の公的年金で、所得税や住民税の節税効果が高いなどの特徴があります。

● 加入条件

- ・年間60日以上農業に従事する
- ・国民年金の第1号被保険者
(国民年金の保険料納付免除者は除く)
- ・20歳以上60歳未満

※年間60日以上農業に従事している60歳以上65歳未満の国民年金の任意加入者も加入できます。

◎ 認定農業者・認証農業者制度のご紹介

認定農業者制度とは

国が定める「農業経営基盤強化促進法」に基づく制度です。

自らの農業経営改善に向けた目標を持ち、意欲的に取り組む農業者に「農業経営改善計画書」を提出していただき、これを東大和市長が認定します。

認証農業者制度とは

小規模経営でありつつも、市内の農業を支えている農業者へ直接的な支援を行うために「東大和市認証農業者制度」を創設しました。

※ 詳しくは、市役所産業振興課 農政係まで

◎ 農地法の届出について

下記に該当する場合は速やかに届出をお願いいたします。

- ・農地法第3条 農地を相続した場合
- ・農地法第4条 農地を所有者自ら農地以外の土地利用する場合
(※権利移動が伴わない)
- ・農地法第5条 農地を農地以外の土地利用を目的に変更・売買等する場合
(※権利移動が伴う)

◎ 生産緑地地区の貸借に関する制度について

生産緑地地区の貸借に関する制度です。貸借にはある一定の要件を満たすことが必要となります。

- 特長
- ・貸借の期間が終了すると所有者に返還される。
 - ・相続税納税猶予の適用を受けている生産緑地の貸借が可能
 - ・貸借期間中に相続が発生したときに生産緑地の相続人は貸し付けたまま相続税納税猶予制度の適用を受けることができる。

◎ 農地の管理について

農地を雑草が繁茂している状態、耕うんのみで作付けが行われない状況ですと近隣の農地や住民の方々のご迷惑となれますので、適切な管理をお願いいたします。



「農の人」編集者がおススメする!

直売所で見かける マイナー野菜たち Minor Vegetables



パツと食卓が華やかになる

カラフルにんじん

～レッド・オレンジ・イエロー
パープル・ホワイトなど色とりどり～

レッドには“リコピン”、パープルには抗酸化作用がある“ポリフェノール”が含まれているので栄養価も満点♪ 皮まで食べられるので、彩りを楽しめる野菜スティックやサラダなど生食で調理するのがおすすめです!



皮が赤紫色で果肉が黄色いじゃがいも

アンデスレッド

～スーパーではあまり見かけない希少品種～

皮には栄養素(アントシアニン)が含まれており、皮ごと食べられます。甘みが強くほくほくした食感♪ ポテトサラダ・じゃがバターなどがおすすめ。



広報部会【TEAM25】編集後記

▶ 初めて「農の人」の編集に携わりました。東大和の農業の魅力や沢山の皆さんに伝えたい!! という気持ちで日々仕事に取り組んでいます。「農の人」を通じて情報発信を沢山していきます。是非、手にとって一読してみてください。(翔吾)

▶ 近頃、子供の小学校の給食献立が気になっています。地場産物活用献立という取り組みで、地元旬の食材を使用している梨ジャムやブルーベリージャム、東大和市産紅茶ケーキなども出るので、羨ましい! 子供にどんな物だったのか、25期、新体制での誌面作りでした。今まで以上に楽しんでいただける内容にしていきたいと思っております。次号もご期待ください!(慶子)

▶ 「東大和果樹」の推し活!! 多摩湖栗、栗、柿、葡萄、柚子、キウイを食べてみた。猛暑厳しい条件の中大切に育てられた果樹。どれを食べてみても美味しいが、一押しは栗! 早生からブランド栗まで、栗ごはん、渋皮煮、煮栗、焼き栗...甘くてホクホク笑顔満載でした。(純子)

▶ 今期から初めて広報部会が設立されました。メンバーも新たに4人体制でスタート。3年間農の人の発行にがんばります。取材に行った時には気軽に声を掛けてください。(由美子)



新鮮な東やまと野菜を
手に入れるなら!

直売所へ Go!



農産物共同直売所のご紹介

東大和市には、共同直売所が3ヶ所あります。野菜の美味しい季節には、旬の野菜を手にとって、レシピなども直接農家さんに聞いてみてはいかがでしょうか。ご不明なことは、東大和市役所 産業振興課 農業委員会事務局まで。電話: 042-563-2111 (内線) 1072



市役所ロビー アンテナショップ

中央 3-930 東大和市役所内
営業日: 木
9:00 ~ 12:00
(休業期間: 2/中 ~ 5/中)
042-561-4383



東大和市農産物直売所

桜が丘 1-1330-19
ビックボックス前
営業日: 月・水・金 14:30 ~
※品がなくなり次第終了になります。
(通年、祝日も営業)
042-561-4383



みどりっ子仲原店

(東大和地区農産物直売所)

仲原 4-11-1
営業日: 月~金
9:30 ~ 15:00
(土・日・祝日休業)
042-516-9577

